

# よくある質問コーナー

このコーナーでは、皆さんから寄せられるよくある質問や、七ヶ宿ダムに関する疑問にお答えしていきます。また、その他の疑問、質問があればご意見をお寄せ下さい。

質問：七ヶ宿ダムには、どのくらいの水が貯まるのですか？

回答：最大で貯められる水の量は1億900万立方メートルです。

内訳は、「水道水」「かんがい用水」「川の環境を守るための水」といった、私たちが使う水の容量が、6450万立方メートルです。

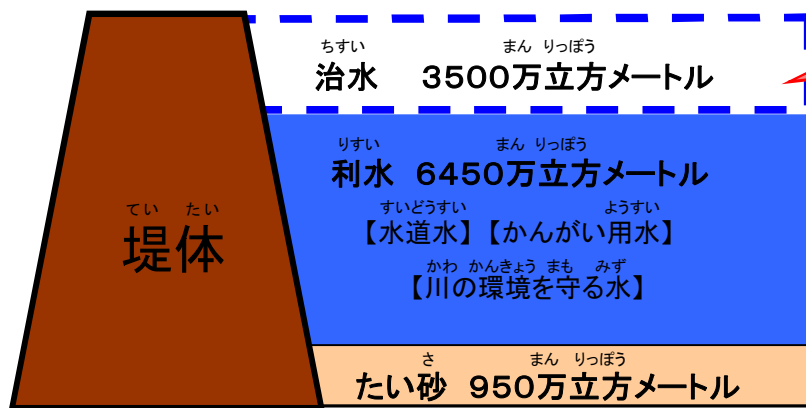
土砂などを、貯められる容量が950万立方メートルです。

そして、洪水を防ぐための容量が、3500万立方メートルです。

全部合わせると、1億900万立方メートルで、東京ドーム90杯分の水を貯めることができます。



東京ドーム  
やく90杯分



大雨が降ったときに  
水をためるための  
ポケットです。

1億900万  
立方メートル

質問：ダムに水がなくなったらどうするのですか？

回答：ダムの水がなくならないように管理しています。

もし、ずーっと雨が降らないで、ダムの水が少なくなってきたら、国、県、他のダムと話し合っ水て水がなくならないように使う量を調節します。

たとえば、いっぱい蛇口を開けても、水が少ししかでない”給水制限”や1日の決まった時間にしか水が出ない”時間給水”など行います。

そうならないために、みなさんも日頃から、水を大切に使うって下さいね。

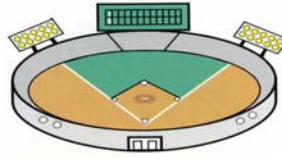
質問: 働いている人は何人いますか?

回答: 18名です。そのほかに当直(夜勤)、休日の日直の方が別に3人います。

質問: ダムの広さ、大きさはどれくらいですか?

回答: ダム湖の広さは、一番長い所でたて6キロメートル・横2.3キロメートルあり、水のたまる面積は4.1平方キロメートルです。「楽天Koboスタジアム宮城」のグラウンドが約320個入る広さです。水をせき止めている部分を堤体(ダム)と言います。堤体の高さは水の底から90メートルあり、宮城県庁と同じ高さです。幅は565メートルです。

5 水のたまる面積  
【湛水面積】 4.1Km<sup>2</sup>  
楽天Koboスタジアム  
宮城のグラウンド  
約320個分



たての長さ(最長) 約6km  
横の長さ(最長) 約2.3km  
※ダム湖の長さということで、水のたまっているところのたてと横のもっとも長いところでの長さになります。

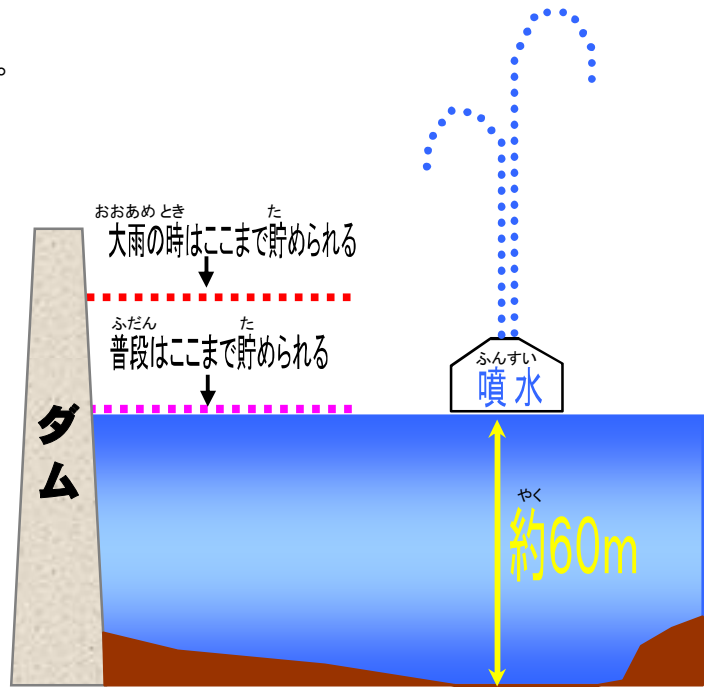


質問：ダムで一番深い所は何mですか？

回答：ダムの底は、場所によって深さが違います。  
七ヶ宿湖で一番深いところは、噴水がある所で、  
約60メートルの深さがあるそうです。



ここが噴水のある場所です。



質問：ダムはいつ、つくられたのですか。もとはどんな場所でしたか？

回答：七ヶ宿ダムは、平成3年10月に完成しました。ダムが作られる前には、渡瀬・原・追見の3つの集落があり、158世帯637名の方々が住んでいました。江戸時代の頃には、現在の福島と山形を結ぶ街道(奥州山中七ヶ宿街道)として栄えたそうです。

昭和41年にダム建設の為に予備調査が開始されて、昭和48年に七ヶ宿ダム調査事務所が開設され、地質調査や住民の方々との話し合いに約8年かかりました。そして昭和56年に工事が始まり、平成元年10月から試験湛水を行い平成3年に竣工式を迎えました。約18年かけて完成しました。



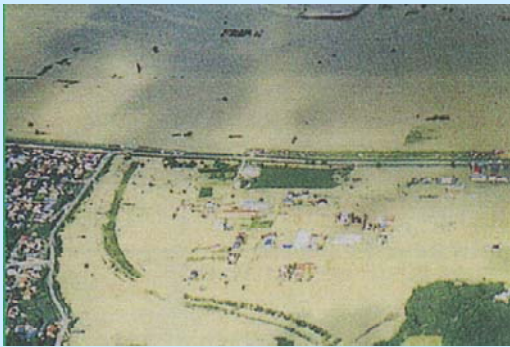
ダムが出来る前の  
渡瀬地区です

質問：なぜ、七ヶ宿ダムをつくったのですか？

回答：七ヶ宿ダムが作られた理由は2つです。1つめはダムが作られる前は台風や大雨などで、度々白石川の  
 下流域で洪水被害がおこっていたので、洪水調節をする必要がありました。2つめは、当時、仙台市を中心と  
 する人口の増加が予想され、それと共に水道水の確保や田畑の水が必要となり、ダムを建設する計画が  
 立てられました。色々な場所を調査した所、白石川の上流に位置し、水を貯めるのにとても適した地形と地質  
 だった事から、ここ七ヶ宿町にダムを作る事になりました。

七ヶ宿ダムがなかった頃は・・・

●ダム完成前の昭和61年8月5日の洪水の様子



角田市枝野橋付近(阿武隈川)



白石蔵王駅周辺(写真提供：白石市土木部建設課)

質問：ダムの水はどこから来ているのですか？

回答：七ヶ宿ダムの水は、主に白石川から流れ込んでいます。  
 七ヶ宿町の干蒲というところにある『鏡 清水』が白石川のはじまり(源流)です。  
 白石川の他にも、横川、大梁川、小梁川、烏川から水が入り込んで来ています。  
 緑色の部分を、集水面積(ダムに集まる水の面積)と言います。



この鏡 清水という所はその昔、街道を通ったお姫様が  
 清水にお顔を映されたという言い伝えがあり、顔が映る  
 くらいキレイな水が湧き出ています。当時は、七ヶ宿街道  
 を通る旅人達が喉の渇きを潤した場所だったそうです。



**質問：ダムにはお魚が住んでいますか？**

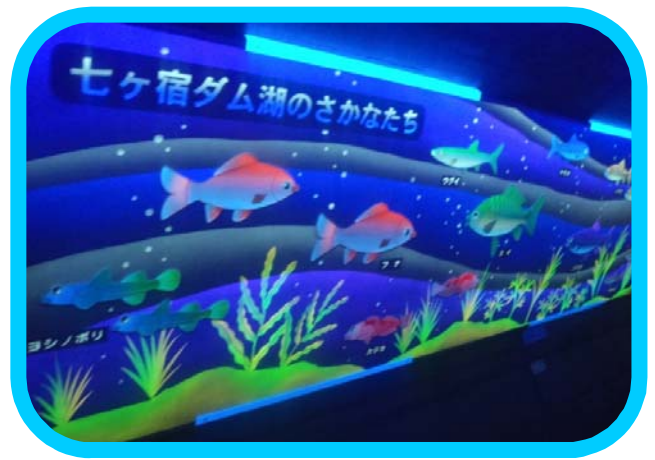
**回答：** 沢山のお魚が住んでいます。平成22年に行われた調査で確認されたのは22種類です。  
 (最近では、誰かが外国の魚のブラックバスを放流したようで、増えてきて困っています)

スナヤツメ	コイ	ギンブナ	アブラハヤ	ウグイ	モツゴ	カマツカ	ニジマス
ドジョウ	ギバチ	ナマズ	ワカサギ	ヤマメ	サクラマス	カジカ	オイカワ
オオクチバス	コクチバス	オオヨシノボリ	トウヨシノボリ	シマヨシノボリ	ジュズカケハゼ		

七ヶ宿ダム展示室の水槽では、白石川とダム湖に住んでいるお魚を飼育しています。  
 他にも監査廊の中では、暗闇でキレイに光るパネルでお魚の紹介もしています。



【展示室の水槽】



【ブラックライトで照らしています。】

**質問：ダムの水が溢れることはないのですか？**

**回答：** 水が溢れないようにしっかり管理しています。大雨や台風の時には、ダムに流れこんでくる水の量(流入量)をみながらダムからあふれないように貯めて、それから、川の水が急に増えないように少しずつ放流します。【洪水調節】また、皆さんの生活に使う水や、田畑に使う水、安定した川の流れを保つための水量も普段から管理しています。

**洪水調節のようす**

